



University of the Ryukyus Library Bulletin Vol.32 No.2 (No.122) Apr. 1999

## いざな 図書館への誘い

附属図書館長 石川 友紀

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。陽春“うりづん”の時節に1,700余名の若い皆様をこのキャンパスに迎えることができたことを、大変うれしく思います。図書館はだれでも利用できる静かな知的空間の世界であります。どうか、キャンパス中央に位置する附属図書館に、4か年あるいは6か

年の大学生活の間、足繁く通って、文献調査はもちろんのこと、情報収集などを通して世界を知り、交友関係を密にし、青春のよき思い出をつくることを期待いたします。

附属図書館正面の階段の中央部に久米島の輝石安山岩でできた「学而不厭」の碑が、最初に目につきます。これは日本人として初め

目 次	
図書館への誘い.....	1
図書館の蔵書検索法—OPAC・WebCAT 利用のススメ.....	3
もうひとつの琉球大学附属図書館 の扉へ、ようこそ.....	9
平成10年度第3回 沖縄県大学図書館協議会講演会を開催.....	10
ライブラリー・ワークショップ・プログラム.....	11
琉球大学附属図書館で消防訓練.....	12

目 次	
定例休館日(館内整理日)の新設及び 開館時間の延長について.....	13
沖縄関係資料新着案内.....	14
図書館映画会.....	18
図書館事情.....	18
図書館暦(平成11年度).....	19
お知らせ.....	20
新入生のための図書館ツアー.....	20

附属図書館のホームページ (<http://www.lib.u-ryukyu.ac.jp/>) もご覧下さい。

てノーベル賞を受賞された湯川秀樹博士が、1963年(昭和38)本学を訪れた際に揮毫されたものを、1981年(昭和56)年9月当地で中央図書館の落成後、安次富長昭本学教授(現名誉教授)が、1982年にレイアウトし、図書館のシンボルとして設置したものであります。この碑の「学びて厭わず」は学び、学び、そして学ぶ、決して厭きることはない、これが私の日常だ、との意味だそうで、まさに学問の府、大学の中心に位置する図書館にふさわしい碑文と言えましょう。日々心に刻んで勉学に励みたいものです。

琉球大学は米国民政府の布令により、1950年(昭和25)5月22日に開学しています。それ以前1950年4月木造瓦葺251㎡の図書館が落成し、同年5月5日に琉球大学文化センターとして開館しました。このことより、沖縄県において戦前・戦後唯一の最高学府としての琉球大学創設の際に、米国民政府がいかに図書館を重視したかがうかがえます。創立当初の蔵書は米軍及びハワイ在住沖縄県人会等の海外同胞からの寄贈図書がおよそ3万冊余で、大半が洋書でありました。

現在、附属図書館の建物は、本館が9,150㎡、医学部分館が1,403㎡であります。蔵書数は現在約86万冊、入館者は一日約1,500人、年間延べ約46万人にも達しています。図書館の日常の業務としては、図書・雑誌の発注・受入・整理はもちろんのこと、入館者に対するさまざまな利用案内、レファレンス、年間約11万冊の貸出への対応、沖縄関係貴重図書の出納、図書館間相互貸借などを行っています。1階の多目的ホールにおいては、資料展示会・講演会・映画鑑賞会など学術・教育に関するさまざまな事業も展開しています。また、1996年(平成8年)4月にはネットワーク対応のCD-ROMが導入され、2階の情報検索コーナーにおいて、定期的にLibrary Workshop Programに沿って講習会を行っています。3階の留学生コーナーにおいては、1998年(平成10)5月に海外衛星放送受信システムが設置され、今では30か国130余チャンネルの衛星放送の視聴が可能となりました。また、同コーナーでは外国新聞リーダー端末に

より、中国語などの最新の電子新聞も瞬時に読めるようになり、留学生等に喜ばれております。

2階の書庫には、沖縄関係資料が網羅的に収集保存され、主要文庫として伊波普猷・島袋源七・仲原善忠・Bull・宝令・宮良殿内・Kerr・矢内原忠雄などの各文庫と、仲宗根政善沖縄方言資料があります。また、2階の国際資料室には、EU・国連・OECD・UNESCOやアジア関係など多くの資料があり閲覧できます。このほか、アメリカ公民権闘争の歴史・アメリカ連邦教育局公報・ハワイタイムス・中国方志叢書・伯刺西爾行移民名簿(乗船名簿)・言語学基本図書コレクション・明清資料叢書・在米日系移民新聞コレクション・ランドルト・ベルンシュタイン数値データ集グループ3(結晶と固体物理学)の大型コレクションが、冊子体あるいはマイクロフィルムの形態で収集・保存されています。

琉球大学附属図書館の特色の一つは、日本の大学としては数少ない、その生い立ちにも由来しますが、全学を一元的に管理運営する中央図書館制度をとっていることにあります。このことは、学問研究の先端になう学術雑誌等が一か所に保管されていることなどの利便性があります。ちなみに、3階の雑誌閲覧室には現在約1,470種の学術雑誌が配架されています。

21世紀に向けて、図書館は機能面において大きな変革期を迎えております。これまでの図書・雑誌に加え、映像・音声などのマルチメディアによる情報収集や提供及び学習もできるようになりました。これは世界の人・物・情報などの流れがグローバル化し、ボーダーレスの時代になりつつあるのと関係していると思います。すなわち、世界が瞬時にネットワークを利用して交流がなされ、いずれの地域に住もうと、情報通信面においては不利な条件とはなくなりました。この琉球大学においても、世界の情報収集が可能となり、また、世界への情報発信も行えるようになりました。まさに、インターネットの普及により、情報通信の世界は一つになりつつあると言えましょう。このように、電子情報の重要

性は今後ますます大きくなっていくと思われます。それと同時に、大学は学問（科学）をすするところですので、図書館がその中心の場として、図書・雑誌など人類の文化遺産としての知的財産を数多く所有しています。この図書館に所蔵されている万卷の書をひもとき、真理の研究をすることはすばらしいことだと思います。もし書を読むのに飽きましたら、ブラウジングコーナーで休憩するか、本学教

員の美術・工芸品が飾られている館内の壁を眺めるだけでも、身体の疲れを癒してくれるでしょう。このように、大学図書館は多様な機能をもった情報や知識の宝庫であります。これを利用する、しないも皆様の意志にかかっております。選ばれてこの大学に入学してきた皆様、ぜひ、附属図書館へ気軽におこし下さい。皆様の来館を図書館職員一同心から歓迎いたします。

(いしかわ ともりのり:法文学部教授・地理学)

## 図書館の蔵書検索法

～OPAC・WebCAT利用のススメ～

### I. OPAC編

Q: OPCAとは?

「Online Public Access Catalog」を省略した形で、「オーパック」と発音します。これは、コンピュータを使って、図書館内にある(「図書館が所蔵している」とも言います)資料を探す時に利用するループのことです。OPACを利用する(検索すること)により、探している資料が図書館内のどこにおかれているか、またその資料は現在貸出中かどうかを調査できます。

Q: OPACでは、どのような資料を探することができるのでしょうか?

検索結果として表示されるものは、現在図書館が所蔵している資料(研究室へ貸出中のものも含む)です、しかし、図書館内にある資料であっても1985年以前に購入された資料については、OPACで検索できないことが多いです。それに関しては現在年次計画でコンピュータへの目録データ入力作業が行われていますので、何年後かには全ての資料がOPACで検索できる日が来ると思います。それまでは、古い資料を探す時は、OPACとカード目録(図書館2階、新館部分のバルコニー近くにありますが)両方を使って検索してください。

Q: OPACはどのように検索していくのでしょうか?

探している資料のタイトルや著作者などの手がかりがあれば、それを元に検索していきます。

また「～について」というように、～の部分に当たるキーワード(テーマ)だけの場合でも検索できますが、その場合は工夫が必要です。どのように工夫するかは、図書館サービスカウンターでアドバイスが受けられます。

### <OPAC操作方法>

- ① 図書館ホームページ (<http://www.lib.u-ryukyuu.ac.jp/>)をひらきます。
- ② トップページ「蔵書検索」をクリックします。
- ③ 「蔵書資料目録検索」ページの中の、「OPAC検索メニュー画面」をクリックします。
- ④ i. 別のウインドーが開き、図1のような画面が表示されます。  
ii. OPACはtelnetアプリケーションにより起動されます。最近では、ほとんどのパソコンに標準でtelnetアプリケーションが装備されていますので、特別用意しておく必要はないと思います。

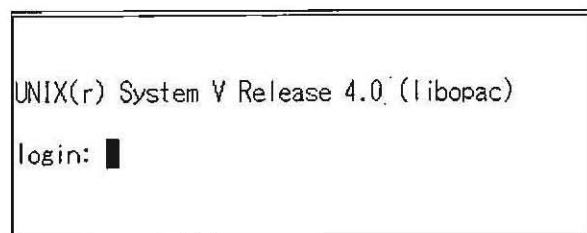


図1

- ⑤ i. 「login:」の後に、「opac」（小文字）と入力し、エンターキーを押します。次に「Password:」と表示されたら、エンターキーだけ（つまり、パスワード設定なし）を押します。

（図2のB部分）

- ii. 間違って入力したら、かまわずエンターキーを押し、「Password:」と表示されたら、さらにエンターキーを押します。すると「login incorrect」と表示され、次いで再び「login:」と表示されますので、正しく入力します。正しく入力できるまで、これを繰り返します。（図2のA部分）

- iii. 「Select kanji code」と表示されたら、使用中の端末で設定されている漢字コードに合わせて、Shift-JISなら1を、EUCなら2をキーインします。図書館内の端末では通常1を選択してください。テンキーで入力できなければ、ファンクションキーの下にある文字部分の数字を入力してください。（図2のC部分）

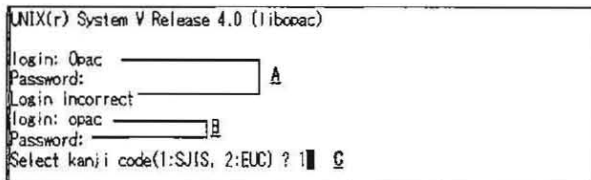


図2

- ⑥ i. 「蔵書検索 (OPAC) メインメニュー」画面 (図3)が表示されます。キーボードの矢印キーを使ってカーソル (黒い印) を上下させることにより、メニューの中から「2 所蔵検索」にカーソルをあわせませ、そしてエンターキーを押します。

- ii. ここから先、OPACを終了させるまで次のどちらかの方法で操作して行くことになります。

a. 矢印キーを使ってカーソルを移動させることにより実行させたい項目を選択し、エンターキーを押してコンピュータに実行を開始させる方法

b. 日本語入力モードを解除し、実行させたい項目の先頭に表示されている数字やアル

ファベットを入力することで、実行を開始させる方法

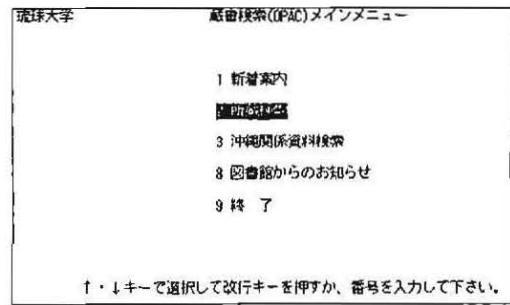


図3

- ⑦ i. 検索条件を、それぞれ該当する項目(フィールド)に入力します (図4)。矢印キーを使って、該当する項目までカーソルを移動させてから入力を開始します。

- ii. 基本的には、日本語資料を検索する場合は日本語で、英語資料は英語で条件を入力します。例外もありますので、疑問の点などはサービスカウンターでお尋ねください。

- iii. 日本語で条件設定をする場合には、日本語入力モードに変更してから入力します。

(パソコンにより入力モードの変更方法が異なりますが、図書館内では通常のDOS/V機と同様、「Altキー」と「半角/全角キー」を同時に押して日本語と英数字の入力モードを切り替えます。図書館内の端末での日本語入力方法は、ローマ字入力です。)

- iv. 数字を入力する場合、テンキーで入力できなかった場合にはファンクションキーの下の文字・数字兼用キーを使うと入力できます。

- v. 入力文字を訂正・削除したい場合には、Deleteキー・BackSpaceキーのどちらかを使います。

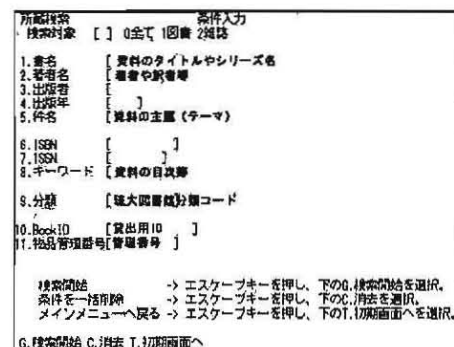


図4

- ⑧ i. 図5は検索条件の入力例です。(「情報」と「検索」というキーワードが資料(書)名の中に同時にある資料を検索する例です。)
- ii. 例のように、キーワードはそれぞれの項目の中に、スペースを必ず挟んで複数入力することができます。この場合は、AND(論理積)検索として検索されます。
- iii. キーワードを複数入力する場合は、単一の項目内に限られます。複数の項目にキーワードを入れて検索することはできません。
- iv. 条件の入力が終了したら、図5の下の四角で囲った部分に表示されている方法に従って実行させます。検索を開始する場合は、エスケープキー(Escキー)を押し、「G.検索開始」を選択し、エンターキーを押します。

図5

- ⑨ i. 「検索結果一覧表示」画面で、検索結果の中から、目当ての資料を探します。
- ii. 例えば図6のように、0008 (○印)の資料の所蔵情報(図書館内のどこに所在しているか、その資料は貸出中かどうか等)を調べたい時は、以下のように操作します。
  - a. カーソルを0008まで移動させる。
  - b. 最下段の「Z.所蔵」を選択し、実行させる。

所蔵検索	検索結果一覧表示	件数
0006	情報検索のための心と手(2)活用術 / 情報科学技術協会編   ショック ケガク ノ キョ 情報科学技術協会編 VOL: ISBN: 4818918904PRICE: 1854円 PUB: 東京: 日外アソシエーツ: 紀伊館	15
0007	情報検索の演習: CD-ROM版 / 情報科学技術協会編   ショック ケガク ノ キョ 情報科学技術協会編 VOL: ISBN: 4818914995PRICE: 2200円 PUB: 東京: 日外アソシエーツ: 東京	
0008	情報検索の基礎 / 情報科学技術協会編   ショック ケガク ノ キョ 情報科学技術協会編 VOL: ISBN: 4818914536PRICE: 2100円 PUB: 東京: 日外アソシエーツ: 東京 第2版	
0009	情報検索の原理と実用: 化学情報を中心として / Davis, Rush編; 平山健三 Davis, Rush編; 平山健三, 田沼 VOL: ISBN: 4818914536PRICE: 3900円 PUB: 東京: 丸善, 1977.7	
0010	情報検索の理論と技術 / 深田良成編   ショック ケガク ノ キョ 高田利功編 VOL: ISBN: 4326048028PRICE: 94715 PUB: 東京: 勉豆書房, 1998.10 図書館: 情報科学システム / 深田良成編   ショック ケガク ノ キョ (8400027862) 3/	

図6

- ⑩ i. 所蔵情報の見方は、図7で例が示されています。
- ii. 例のように「貸出状況」が「貸出中」の場合、最下段の「Q.貸出/予約」を選択・実行すると、貸出中の資料の返却予定日が表示されますので、それを後日の閲覧の目安にすることができます。
- iii. 図6の一覧表示に戻る場合は「L.一覧」、再び検索し直す場合には「R.再検索」を選択・実行します。
- iv. OPACを終了する場合は、「T.TOPへ」を選択・実行します。

No	番号次 請求番号	資料所在	物品管理	貸出状況	資料所属	研究
0008	007.5140	[ISBN Book-ID] 4818914536	→ 総図書館	→ 貸出中	→ 本館	→ 研究

図7

- ⑩ i. ある資料の詳細情報(書誌事項)を見る場合は、「D. 書誌詳細」を選択・実行します(図8は書誌詳細画面)。
- ii. 項目は略号で意味づけされています。以下に主なものを上げます。TR(タイトルと著者) ED(版) PUB(出版者) VOL(巻やISBN等) PHYS(ページ数等) VT(翻訳資料なら原タイトル等) CW(内容の目次等) NOTE(注記) AL(著者の名とヨミ) SH(主題)
- iii. 略号の左に\*印があるものは、1行で表示できなかったことを示しています。全部を表示させるためには、カーソルを上下に移動させることによりどの項目(略号)を表示させるか選択した後、最下段の「W.全表示」を選択・実行します。図8でそのまま「W.全表示」を実行させるとTRがカーソルで選択されている状態ですので、TRについて全表示されます。

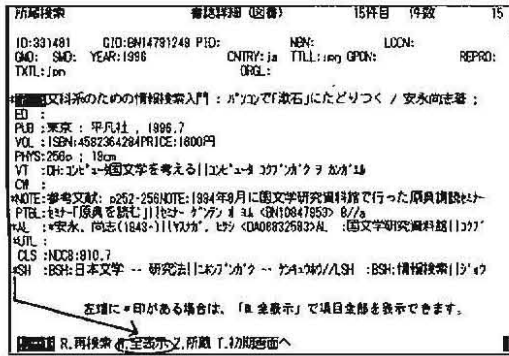


図 8

メインメニュー」に戻ります。OPACを終了するためには、「9. 終了」を選択・実行して下さい。

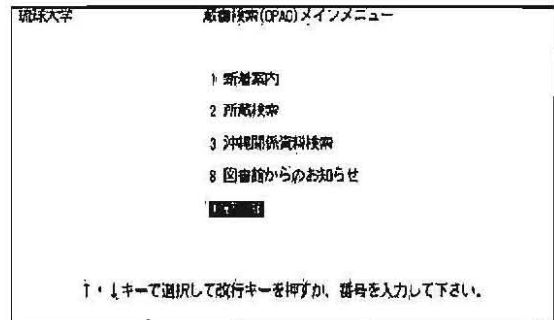


図 9

⑫ 「T.TOPへ」または「T.初期画面へ」を選択すると、図9のように「蔵書検索 (OPAC)」

## II. WebCAT編

Q : WebCATとは？

複数の図書館の所蔵情報をまとめて目録化したものを「総合目録(union catalog)」といいます。これを使うことによって、必要としている資料をどこの図書館が所在しているかを知ることができます。従って、必要としている資料が普段利用している図書館になくても、どこの図書館が所蔵しているのが調べられますので、資料を入手するための手がかりを得ることができます。日本にも総合目録はいくつか存在していますが、WWW(World Wide Web) で閲覧することが可能なものとして「WebCAT」というデータベースがあります。これは、全国規模で登録が進められている文部省・学術情報センター提供の総合目録データベースで、大学図書館はもとより各種学術機関の図書室等における資料の所在情報がわかる仕組みになっています。(残念ながら、国立国会図書館の情報は含まれていません。)

Q : WebCATでは、どのような資料を探すことができますか？

琉大図書館で所蔵している資料はもちろん、日本の大学図書館や学術機関の図書室のうち、どこか1カ所でも所蔵情報があれば、検索できます。最近では、書籍取次店や出版社の自社ホームページから資料の紹介も兼ねたデータベース(特に新刊の図書や雑誌を扱ったもの)を一般にも情報を提供していますが、これらは絶版になった図書や雑誌などは掲載されていないのが普通です。しかしWebCATでは、絶版であろうと新刊であろうと、登録作業を行っている大学図書館や学術機関の図書室の所蔵している資料について探すことができます。

Q : WebCATはどのように検索するのですか？

検索の大まかな考え方として、OPAC編で説明した方法とあまり変わりません。つまり、資料のタイトルや著作者などを手がかりにして検索したり、キーワードだけでも検索が可能です。検索の進め方について工夫が必要な場合は、図書館サービスカウンターにお尋ねください。

### <WebCAT操作方法>

- ① 図書館ホームページをひらきます。
- ② トップページ「WebCAT」をクリックします。
- ③ 「NACSIS WebCAT」ページが表示されます。
- ④ i. 図2-1は、「Library Resources & Technical Services」というタイトル(個々の論文の論題ではないので、注意!)の雑誌を検索する例です。(日本語資料を入力する場合は、OPACで説明したように基本的には日本語入力モードにして入力します。) 図書も同じ要領で入力し

- ます。なお、雑誌を検索する場合は、資料種別の雑誌の前の○（ラジオ・ボタン）をクリックしてください。
- ii. 例のように、タイトルがはっきりわかっている場合、全部の単語を入力しなくても検索できます。また、英語等の場合は、大文字と小文字は区別しなくてもよいのです。
  - iii. この場合は、「Library」と「Resource(Resourcesも含まれる)」という語を同時にタイトル中に含む雑誌を検索するという例です。
  - iv. \*は、前方一致検索を行うための記号です。例では、「Resource」の部分（単語の前方部分）までは一致しているが、後ろはsが付こうがfulが付こうが、もしくは何も付いていなくても全て検索に合致するものとして扱うという条件のつけかたです。
  - v. 条件を入力したら、下にある「検索開始」の部分をクリックします。

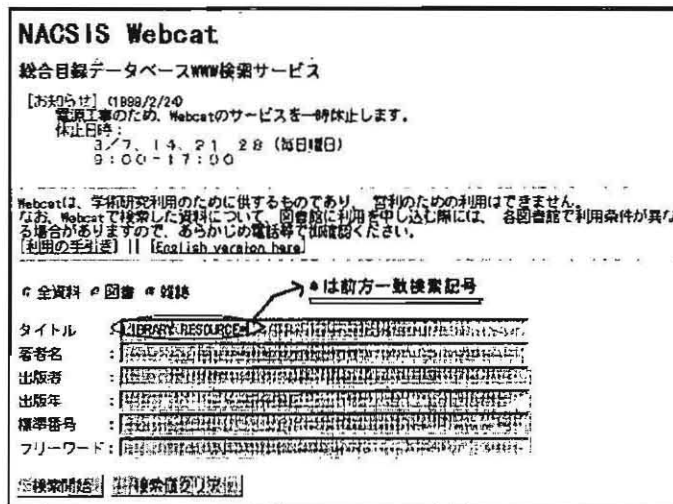


図 2 - 1

- ⑤ i. 検索結果一覧が表示される(図 2 - 2)。探していた雑誌は10番目に表示されています。
- ii. 「Vol. 1, no. 1 (winter 1957) -」は、「この雑誌(タイトル)の創刊(Vol.1 no.1)は1957年winter号であり、現在も継続して(-ハイフンの部分の意味)発刊されている」ということを表現しています。

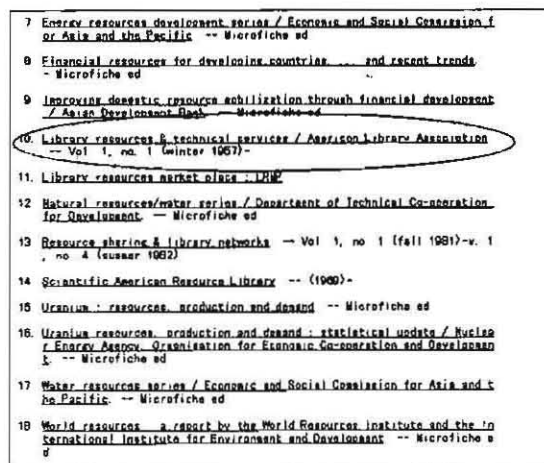


図 2 - 2

- ⑥ i. 一覧の中から、「Library Resources & Technical Services」をクリックすると、その雑誌についての詳細な情報画面が表示されます(図 2 - 3 書誌情報の部分)。

ii. この雑誌を所蔵している図書館のリストが、下に列記されます(図2-3 所蔵情報の部分)。

**書誌情報 (雑誌の情報)**  
 Library resources & technical services / American Library Association  
 -- (AA00270441)  
 Vol. 1, no. 1 (winter 1967)--. -- Richmond, Va. : The Association, 1967

注記: "Official publication of the Resources and Technical Services Division of the American Library Association"  
 ISSN: 00242527 CODEN: LRISMH  
 別タイトル: Libr. resour. tech. serv.; Library resources & technical services; Library resources and technical services  
 継続前誌: Journal of cataloging and classification: official publication A.L.A. Division of Cataloging and Classification / A.L.A.  
 著者標目: American Library Association. Resources and Technical Services Division

---

**所蔵情報 (この雑誌を所蔵している図書館の情報)**  
 所蔵図書館 143

ICU 4-41<1960-1997>+  
 乙女大 14-36, 37(1), 38-41<1970-1997>+  
 早大 15-17, 18(1, 3-4), 19-40<1971-1996>+  
 聖光堂大 1-30, 32-39, 41(1-3)<1967-1997>+  
 杏林大 医大 21-41<1977-1997>+  
 一橋大 本館分類 12(1-2, 4), 21-41<1968-1997>+  
 羽衣短大 29-41<1965-1997>+  
 関大 附原大 5-23, 24(1-3), 25-34, 35(1, 3-4), 36, 37(1, 3-4), 38(1, 3-4), 39-40<1961-1996>+  
 沖大 図書館 15-20, 21(1)<1971-1977>  
 湘大 23-40, 41(1-2)<1979-1997>

図2-3

- ⑦ i. スクロールしていくと、琉大図書館の所蔵情報が見つかります。
- ii. 「7-39<1963-1995>+」は、「7巻(1963)から39巻(1995)まで欠号がなく所蔵しており、今も継続して(+の部分)所蔵しています」という意味です。
- iii. 雑誌についての所蔵情報はどの図書館でも同じ標記方法を用いていますので、何巻何号が所蔵されているということがはっきりわかります。しかし、図書に関する所蔵情報は所蔵大学名以外は個々の図書館独自の表記方法で表されていますので、請求記号等の見方までは統一できません。しかし、所蔵情報に名前がある図書館はその資料を所蔵しているということまではわかります。

**琉大図書館の情報**

和洋大 8(2-4), 9-16, 17(1-3), 18(2-4), 19(1), 21-37, 38(1), 39-41<1964-1997>+  
 白百合大 27(2-4), 28-39, 40(2)<1963-1996>+  
 早稲大 1-38<1961-1996>+  
 聖光堂大 3, 6-7, 9-16, 16(1-2, 4), 17-37, 38(1)<1969-1994>  
 湘南大 28-33<1964-1969>  
 文芸大 湘南 19(2, 4), 20, 21(1, 3-4), 22(1-3), 23-27, 28(1, 3-4), 29-34, 35(1), 36(4), 37-41<1975-1997>+  
 経教大 10-13, 25(4), 26-39, 40(1-2, 4), 41(1-3)<1966-1997>  
 経国大 29(4), 30<1966-1969>  
 経産大 20-38<1972-1982>+  
 法大 市国 33-41<1969-1997>+  
 法政大 9-10, 11(2-3), 12(1, 3-4), 13-40<1965-1996>+  
 法大 6(2-4), 7-8, 9(1), 12-18, 19(1-2, 4), 20-41<1962-1997>+  
 法大 24(2), 26, 27(1, 3-4)<1980-1983>  
 法大 12-36, 36(1-3)<1968-1992>+  
 法大 中央図書 6-9, 9(2-4), 10-20, 21(1-2, 4), 22-24<1961-1980>  
 法大 16-20, 21(1-2)<1972-1977>  
 法大 19-19, 19(1-2)<1969-1976>  
 法大 13-15, 16(1, 4)<1969-1972>  
 法大 31-40, 41(1-3)<1987-1997>+  
 法大 10(3-4), 11-14, 15(1-3), 16-19, 20(2-4), 21-24, 25(1-3)<1967-1981>  
 法大 24(4), 25-41<1980-1997>+  
 法大 23-26, 29(2-4), 30(1, 3-4), 31-33, 34(1-2, 4), 35, 36(1-2, 4), 37-39<1979-1995>+  
 法大 15(2-4), 16-39, 40(2-3), 41<1971-1997>+  
 法大 中央館 3-17, 18(2-4), 19-38<1959-1995>+  
 法大 11-34<1967-1990>  
 法大 本 33-40, 41(1-4)<1991-1997>+  
 法大 18(2-3), 19(4), 20, 21(2-3), 22-34<1974-1990>  
 法大 1-24, 25(1, 3-4), 26(2-4), 27-30, 31(1-3), 33, 34(1-3), 35-40<1957-1996>+  
 法大 36-39, 40(2-4), 41<1992-1997>  
 法大 7-39<1963-1996>+  
 法大 1-22, 23(4), 24-35<1957-1991>  
 法大 図書館 3-7, 8(1-3), 9(1, 3-4), 10(1-2, 4), 11-38<1959-1992>+  
 法大 17(3), 20(1), 22-23, 24(1)<1973-1990>

図2-4

⑧ OPACでは、「具体的に、琉大図書館の中のどこに所在しているのかがわかる」ということと、「その資料が現在貸出中かどうか、貸出中ならいつごろ返却されるだろうか」までわかりますが、WebCATではそこまでわかりません。両者の違いを良く理解し、現時点ではどのツールを利用したらよいのか判断できるようになってください。



# もうひとつの琉球大学附属図書館の扉へ、ようこそ…

～インターネット上の琉球大学附属図書館～

このごろでは、自宅でもインターネットを使えるようにとパソコンやモデム等を揃え、WWWや電子メールを利用する人が増えてきました。大学内においても、先生方の研究室はもとより、総合情報処理センター実習室の法文学部と医学部への設置、オープンサテライトの機器の充実に伴って、学生のみならずにとってもインターネットがより身近なものとなって来ました。

このように、何か情報を得ようとする時にコンピュータネットワークを利用できる環境が整って来つつあるのですが、図書館もインターネット上のホームページから様々なサービスを提供しているということをご存じでしたか？ 先生方や在学中の学生の方々は既にご存じのことと思いますが、この春入学した方々には大学そのものにもまだ慣れていないでしょうから、「インターネットとかホームページってよく耳にするけど、それと図書館はどんな関係があるの？」という方が多いと思います。ここでは、インターネット上のホームページからどのような図書館サービスを利用できるのかを、簡単にご紹介したいと思います。

## I. ホームページへのアクセス方法

### 1. ホームページを見るためのソフト

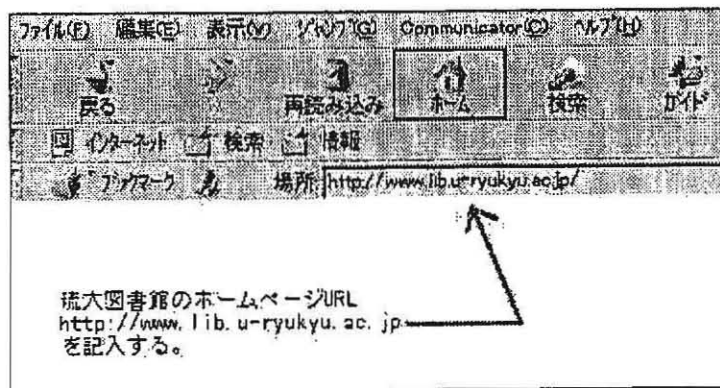
ホームページを見るためには、Internet ExplorerやNetscape Navigatorなどの閲覧ソフトを利用します。これらは総称して「ブラウザ」と言われています。

### 2. ホームページの場所 (URL)

それぞれの家には場所を特定するための「住所」があるように、インターネット上にもそれぞれのページにアクセスするための住所があります。その「住所」にあたるものをURL (Universal Resource Locator) と言います。琉球大学附属図書館のホームページのURLは、<http://www.lib.u-ryukyu.ac.jp/>です。

### 3. 琉球大学附属図書館ホームページの閲覧

最初にブラウザを起動します。次に、URLの文字列全てをブラウザの中のURLを指定 (入力) するところ (図の例では「場所:」という枠) に入力します。入力後エンターキーを押すと、画面には琉球大学附属図書館のホームページが表示されます。なお、図書館内の情報検索コーナー内の端末では、ブラウザをダブルクリックして起動させるだけで自動的に琉球大学附属図書館のホームページを表示するように設定してあります。



## II. ホームページから得られる情報

琉大図書館ホームページの情報は基本的に24時間どこからでも閲覧できる (但し、データベー

スのうちいくつかは、学内での利用に限られています) ので、実際に図書館に来館して利用する前に、あらかじめ下調べをしておくことが可

能です。

#### 1. お知らせ・利用案内

図書館からの様々な最新のお知らせや、開館時間・休館日情報、資料の館内配置、資料の利用規程等が掲載されている、図書館の総合案内です。

#### 2. 蔵書検索

琉大図書館の蔵書を検索するシステムOPAC（オーパックと読みます）が利用できます。学外からも無料で利用できます。

#### 3. 他の図書館の所蔵検索

全国の大学・研究所図書館の資料を検索できる、学術情報センターの総合目録データベース（WebCAT）にリンクされています。このデータベースの利用は広く一般に開放されていますので、琉大図書館のホームページから無料で利用できます。

#### 4. データベース

学術論文を検索するためのデータベース12種類を利用できます。このデータベースは原則として琉球大学に所属している方のみご利用になれます。研究室から利用する場合には課金されるデータベースもありますので、ご注意ください。

#### 5. 図書館利用講習会（Library Workshop Program）

図書館の資料（図書や雑誌だけではなく、データベースも含めて全ての資料）を有効的に活用してもらうための講習会を、年間を通して定期的に行っておりますが、その開催日等を確認で

きます。

#### 6. 国際資料室

琉球大学附属図書館は、国際連合（UN）の寄託図書館及び欧州連合（EU）の資料センターに指定されており、また国際資料室ではOECD（経済開発協力機構）やアジア関係の研究資料も収集・提供しています。それらの資料についての利用ガイドが掲載されています。

#### 7. リンク・検索エンジン集

学術関連のWebサイトへのリンク集と、ホームページを検索するための検索エンジン集です。

#### 8. 電子化資料

図書館または図書館以外の琉大が持っている学術資料の中で、コンピュータで閲覧できるようになった資料が何点かありますが、それらをご紹介します。

紙面の都合により全てのページを紹介できないということもありますが、最新の情報を掲載するために常にアップデートを繰り返していますので、簡単な説明にとどめました。（平成11年度の最初にリニューアルを予定しております。）

図書館サービスの窓口は実際のサービスカウンターだけではなく、ホームページ上でも「図書館の扉をたたく」ことが可能です。ホームページ上の図書館は、サービスカウンターで受けられるサービスにはまだまだ及びませんが、図書館を実際に利用するのと並行してぜひホームページをご利用ください。

## 平成10年度第3回沖縄県大学図書館協議会講演会を開催

2月23日（火）に琉球大学附属図書館1階多目的ホールにおいて、平成10年度第3回沖縄県大学図書館協議会主催の講演会が開催され、加盟大学図書館7館から約40人の職員が参加した。

講演は、講師に名桜大学附属図書館長、芝野治郎先生を迎え、「マルチメディアと人間」という演題で行われた。「マルチメディアとは」、「マルチメディア情報サービス」、「人間にとってよいマルチメディア情報とは」等々、時宜にかかった内容に、参加者は熱心に聞き入っていた。



講演会風景

# ライブラリー・ワークショップ・プログラム

(図書館 定期開催版)

開催日程などの最新情報は  
ホームページ<http://www.lib.u-ryukyu.ac.jp/>で再確認!

<<参加申込み>> 附属図書館電子情報係(図書館本館3階 内線:千原2207、8167)  
資料や端末の用意があるため、必ず参加申し込みを行ってください。

図書館では、様々な資料を使って情報を収集する方法について以下のようなワークショップを行っています。

## ★ 図書館ツアー

時間: 毎月第2金曜日 11:00~11:30

場所: 附属図書館本館(千原)2階 参考調査係カウンター前に集合

内容: いつも同じ書架の前で資料を探しているあなた、資料収集は取りこぼしなく、十分に行えてますか? このツアーでは、附属図書館本館(本館)を利用するにあたり利用者自身で館内のさまざまな資料に効率よくアクセスできるよう、所蔵資料(コレクション)とその配置等の説明をしながら、館内全体をご案内します。

## ★ 図書館利用法

時間: 毎月第4金曜日 11:00~12:00

場所: 附属図書館本館(千原)2階 参考調査係カウンター前に集合

内容: 図書館のレファレンスコレクション(参考資料群)を利用すると、古い文献を検索したり、検索テーマの周辺領域を拾い読みすることができます。これは印刷された資料ならではの技です。この時間は、レファレンスコレクションの使い方、更に他の図書館の資料を利用する方法や手順についてお教えします。

## ★ レポート・論文作成のための電子メディア活用講座

時間: 毎回 15:00~16:00

(参加する方は、なるべくDOS形式で初期化済みのフロッピーディスク1枚をご用意願います。)

場所: 附属図書館本館(千原)2階 情報検索コーナー

医学部分館 1階 情報検索コーナー

内容: 電子メディアを利用して、資料の所在や文献の情報を効率よく入手する方法をお教えします。何度でも受講可能です。

1. 琉大図書館蔵書検索システムOPACの使い方
2. 全国規模で資料の所在情報を検索するシステムWebcatの使い方
3. 文献(論文)情報検索のためのCD-ROMデータベース利用法(次頁参照)

## ＝CD-ROMデータベース＝

## 芸術・人文・社会系

- Arts & Humanities Science Citation Index
- Social Sciences Citation Index

## 学際領域、及び複数分野

- PsycLIT(心理学)
- 雑誌記事索引(主に日本語文献、全分野)
- Current Contents  
(社会・自然・医学・技術系)

## 自然・医学・技術系

- Science Citation Index
- MEDLINE(医学関連)
- Biological Abstracts
- Biological Abstracts/RRM
- 医学中央雑誌
- CA on CD (Chemical Abstracts)
- INSPEC(物理・工学系)

## ★ 図書館電子メディア利用のための基礎講座

時間：15：00～16：00(参加者はなるべくDOS/V用等のフロッピーディスク1枚をご用意  
います。)

場所：附属図書館本館(千原)2階 情報検索コーナー

内容：この講座は、コンピュータを利用した経験がほとんどない方を対象に開講しています。  
図書館資料として電子メディアを利用する際、基本的なコンピュータ操作ができるよう  
になることを目標にしています。

1. 図書館ホームページの紹介
2. 琉大図書館蔵書検索システム OPAC 入門
3. 情報の保存方法(フロッピーディスクの活用について)

## ◆授業でもご活用ください◆

授業やゼミの中でこのワークショップを取り入れていただくことも可能です。授業の目的  
に応じた内容で提供いたします。また開催時間もご都合に応じて調整可能です。Library  
Workshop 参加申込み先の係までお気軽にご相談ください。

## 琉球大学附属図書館で消防訓練

琉球大学附属図書館では、防火週間にちなんで、3月5日に沖縄県東部消防本部の協力を得て消防訓練を実施した。

訓練には、石川友紀館長をはじめ職員全員と、図書館利用者も加わり、避難誘導訓練と初期消火訓練を実施した。

訓練は、1階集密書庫から出火したという想定で、館内にいる利用者を安全な場所へ避難誘導すると同時に、屋内消火栓と消火器による初期消火訓練を実施した。

本番さながらの緊迫した雰囲気の中訓練を行い、防火に対する認識を深めた。



消防訓練の実施風景

## 定例休館日(館内整理日)の新設及び開館時間の延長について

本年1月29日に開催された附属図書館運営委員会において、「定例休館日(館内整理日)の新設及び開館時間の延長について」以下のように決定されました。(ただし、数字の訂正が一部あり。)

今後とも開館時間の延長に努力していきたいと考えていますので、利用者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

### 定例休館日の新設及び開館時間の延長について

(附属図書館運営委員会 決定事項)

当面、本館について、定例休館日(館内整理日)を新設するとともに、そのために減少する開館時間の補填(及び開館時間の延長)を、下記の要領で、平成11年度より実施する。

なお、医学部分館については、24時間開館装置導入と同時に実施することとする。

1. 毎月第4木曜日を定例休館日(館内整理日)とし、平成11年4月より実施する。

ただし、祝日と重なる場合は、原則としてその前日を定例休館日とする。

・平成11年度の定例休館日：平成11年4月22日(木)／5月27日(木)／6月24日(木)／7月22日(木)／8月26日(木)／9月30日(木) (23日が祝日で、22日が試験期間中であるため)、10月28日(木)、11月25日(木)、12月22日(木) (23日が祝日のため)、平成12年1月27日(木)／2月24日(木)／3月23日(木)

2. 定例休館日の実施に伴う開館時間の減少分の補填

定例休館日の実施に伴う開館時間の減少は、土日における開館時間の延長により補填する。

なお開館時間の延長は、閉館時間を午後3時間遅らせることにより実施する。このことにより、約198時間分補填可能となり、差し引き61時間の開館時間の延長が実現する。

★13:00～17:00(=現状) → 13:00～20:00

3. さらなる開館日数・開館時間の延長

さらなる開館日数・開館時間の延長は、予算次第であるため、予算当局と相談しながら、以下の優先順位(①、②、③の順)に従い、今後実現に努力する。

①休業期平日における開館時間の2時間延長

\* 8:30～17:00(現状) → 8:30～19:00

②休業期における土日開館(全18日間)の実施

・春期休業(2.19～4.5) 14回 → 全7日  
 ・夏期休業(7.11～8.31) 16回 → 全8日  
 ・秋期休業(9.23～10.4) 4回 → 全2日  
 ・冬期休業(12.25～1.6) 2回 → 全1日

③祝日開館(全11日)の実施

\* 2月11日、9月15日の祝日は、試験期間中のため既に祝日開館を実施中です。また、9月23日も、試験期間中に入る場合は開館となります。なお、祝日法の改正に伴い、祝日開館日は変更されることがあります。

# 沖縄関係資料新着案内

1998年11月～1999年1月

## 0類 総 記

1. マスコミの内幕：創刊記念幻の特ダネ／那覇：月刊沖縄社，1989.1 K070.21-MA
2. 歴代宝案：訳注本，第2冊／沖縄県立図書館史料編集室編；和田久徳訳注 - [那覇]：沖縄県教育委員会，1997.3 K093.2-RE
3. 林世功・林世忠集／林世功、林世忠著；興石豊伸訳注 - 京都：オフイス・コシイシ，1998.10 K099.7-SA

## 1類 哲 学

1. 図説風水学：中国四千年の知恵をさぐる／目崎茂和著 - 東京：東京書籍，1998.10 K148.5-ME
2. カミングワ：家族を癒す沖縄の正しい家相／長嶺伊佐雄、長嶺哲成著 - 那覇：ポーターインク，1998.12 K148.5-NA
3. 沖縄の黄金言(くがにくとば)：名護親方の琉歌いろは歌と諺集 - 改訂版 - 浦添：沖縄総合図書，1996.3 K159.8-OK
4. 沖縄の拝所300／比嘉朝進著 - 浦添：沖縄総合図書，1998.11 K164-HI

## 2類 歴 史

1. グスク・共同体・村：沖縄歴史考古学序説／安里進著 - 宜野湾：榕樹書林，1998.12 K201-AS
2. 「日本人」の境界：沖縄・アイヌ・台湾・朝鮮 植民地支配から復帰運動まで／小熊英二著 - 東京：新曜社，1998.7 K201.6-OG
3. 驢馬の橋：池城安伴遺稿・追悼文集／池城安伴遺稿・追悼文集編集委員会編 - 府中：池城安俊，1998.5 K289-IK
4. 忍冬：母、その永久(とわ)なるもの／垣花鷹志著 - 那覇：アドバイザー，1998.5 K289-KA
5. 苦悩する裁判官：米軍統治下における裁判／兼島方信著 - 南風原町：那覇出版社，1998.11 K289-KA
6. 追悼・仲宗根政善／沖縄言語研究センター[編] - 西原町：沖縄言語研究センター編；新日本教育図書(発売)，1998.12 K289-NA

7. 奇抜の人と呼ばれて：沖縄・石垣島断面史：死の前に綴る真実／崎原當弘著 - [東京]：自分流文庫，1998.8 K289-SA
8. 泡盛とともに：佐久本政敦自叙伝／佐久本政敦著 - 那覇：瑞泉酒造：ポーターインク(発売)，1998.11 K289-SA
9. 和田喜八郎：その生涯と教育実践／中嶋修三編著 - 鷹巣町(秋田県)：中嶋修三，1998.9 K289-WA
10. 調べ学習に役立つ宇宙から見た日本の地理と産業，6：九州・沖縄地方／成田喜一郎監修 - 東京：あかね書房，1998.4 K290-SH
11. 空間から場所へ：地理学的想像力の探求，／荒山正彦[ほか]著 - 東京：古今書院，1998.4 K290.1-AR
12. 沖縄県広域道路地図：便利で見やすい--メッシュ方式：主要交差点・バス路線・停留所名入り - 福岡：福岡人文社，1995.1 K290.38-OK
13. 沖縄を意識しはじめた日／宮良当治著 - 東京：MBC21 東京：東京経済(発売)，1998.2 K290.9-MI
14. 沖縄で暮らす!!：移住・滞在のすすめ／太田息吹著 - 東京：同時代社，1998.7 K290.9-OT

## 3類 社会 科学

1. 沖縄からはじまる／大田昌秀，池沢夏樹著 - 東京：集英社，1998.9 K302-OT
2. 日本の一国二制度：沖縄を国際自由都市・フリーポートに／平良朝男著 - 東京：本の泉社，1998.3 K302-TA
3. 沖縄独立のすすめ／吉田孝一著 - 東京：文芸社，1998.8 K302-YO
4. 公職追放，1／増田弘編 - 東京：丸善，1998.5 (GHQ民政局資料「占領改革」；第4巻) K312-GH
5. 地方自治，1-2／天川晃編 - 東京：丸善，1998.9 (GHQ民政局資料「占領改革」；第9巻) K312-GH
6. 戦いすんで日が昇る，上巻／仲里嘉彦監修 - 浦添：春夏秋冬社，1998.12 K314.8-TA

7. 「日米同盟関係」の光と影／藤本一美, 秋山憲治編著 - 東京：大空社出版部, 1998.11 K319-FU
8. 安保「再定義」・地位協定・沖縄問題資料集／労働者教育協会編 - 東京：学習の友社, 1996.2 K319.8-RO
9. 小さな島からの大きな問い：キリストとオキナワにこだわる一牧師の平和論／平良修著 - 東京：新教出版社, 1998.7 K319.8-TA
10. アジア米軍と新ガイドライン／梅林宏道〔著〕 - 東京：岩波書店, 1998.10 K319.8-UM
11. '95～'98 新・沖縄レポート／比嘉良彦著 - 那覇：ひるぎ社, 1998.10 K332-HI
12. 沖縄自由貿易論／宮城弘岩著 - 那覇：琉球出版社, 1998.7 K332-MI
13. 亜熱帯資源活用型産業創造と市場戦略を目指して／南西地域産業活性化センター〔編〕 - 那覇：南西地域産業活性化センター, 1998.3 (地域経済圏における戦略的産業創造に関する調査研究等補助事業・報告書平成9年度) K333.8-CH
14. 沖縄の企業と人脈／琉球新報編集局政経部編 - 那覇：琉球新報社, 1998.12 K335-RY
15. 男に吹く風：「らしさ」の現在／沖縄タイムス社編 - 那覇：沖縄タイムス社, 1998.10 K367.04-OK
16. 性to生：ジェンダーのはざまから／竹下小夜子著 - 那覇：沖縄タイムス社, 1998.10 K367.6-TA
17. 「DEIGOプラン21」推進月間事業報告書：男女共同参画型社会をめざして, '94／沖縄県総務部知事公室女性政策室編 - 那覇：沖縄県総務部知事公室女性政策室, 1994.3-1995.2 K367.8-OK
18. 老人デイケア：光と影／琉球新報社編集局社会部編 - 那覇：琉球新報社, 1998.10 K369.26-RY
19. アメラジアン：もうひとつの沖縄／上里和美著 - 京都：かもがわ出版, 1998.7 K369.44-UE
20. オンリーワン：ひとりひとりが地球上で唯一の個性／マキノ正幸, 島田晴雄共著 - 東京：レゾナンス出版, 1998.7 K370.4-MA
21. 沖縄の疎開資料目録／与那原町学童疎開史編集委員会編 - 与那原町(沖縄県)：与那原町教育委員会, 1998.3 K372-YO
22. 教公二法闘争史／教公二法闘争史編集委員会編 - 那覇：沖縄県教職員組合, 1998.8 K374.3-KY
23. 上山中学校創立30周年記念誌 - 那覇：那覇市立上山中学校, 1983.4 K376.3-UE
24. 城岳：卒業60周年記念誌／昭士会〔編〕 - 那覇：沖縄県立第二中学校22期昭士, 1996.2 K376.6-JO
25. おもしろ子どもアドベンチャーズ手引き書／南風原町立南風原文化センター〔編〕 - 南風原町(沖縄県)：南風原町立南風原文化センター, 1998.3 K379.3-HA
26. 沖縄経済の課題と展望／沖縄国際大学公開講座委員会編集 - 宜野湾：沖縄国際大学公開講座委員会南風原町：那覇出版社(発売), 1998.3 K379.4-OK
27. 南島文化への誘い／沖縄国際大学公開講座委員会編集 - 宜野湾：沖縄国際大学公開講座委員会南風原町(沖縄県)：那覇出版社(発売), 1998.3 K379.4-OK
28. 八重山文化論集, 3／八重山文化研究会編 - 石垣：八重山文化研究会, 1998.9 K381-YA
29. 宮古回帰：ふるさと再発見／久貝克博著 - [平良]：久貝克博, 1998.9 K382-KU
30. 国のまほろば琉球弧／櫛田博基著 - 那覇：セイケイ出版社, 1998.8 K382-KU
31. 文化学 of 脱=構築：琉球弧からの視座／松井健著 - 宜野湾：榕樹書林, 1998.9 K382-MA
32. 正しい「甘え」が心を癒す：沖縄文化に見る日本人の心の源流／又吉正治著 - 東京：文芸社, 1998.8 K382-MA
33. 沖縄「韓国レポート」宮里一夫著 - 那覇：ひるぎ社, 1998.10 K382.21-MI
34. 琉球の水の文化誌／長嶺操著 - 沖縄市具志頭村：沖縄村落史研究所, 1998.10 K383-NA
35. シマのごちそう南遊記：全琉球・まるかじりの旅／尾竹俊亮著 - 那覇：ボーダーインク, 1998.9 K383.8-OT
36. エイサー360度：歴史と現在／沖縄市企画部平和文化振興課編集 - 沖縄市：沖縄全島エイサーまつり実行委員会 南風原町：那覇出版社(発売), 1998.3 K385.7-OK
37. 沖縄・宮古のことわざ／佐渡山正吉著 - 那覇：ひるぎ社, 1998.10 K388.8-SA
38. 外国人財産の管理／岡部史信, 藤田尚則訳 - 東京：日本図書センター, 1998.10 (GHQ日本占領史 26) K391.4-GH

39. 経済力の集中排除／細谷正宏解説・訳 - 東京：日本図書センター，1998.10  
(GHQ日本占領史 29) K391.4-GH
40. 海上輸送／姫野侑解説・訳 - 東京：日本図書センター，1998.10  
(GHQ日本占領史 54) K391.4-GH
41. 軽工業／寺村泰解説・訳 - 東京：日本図書センター，1998.10  
(GHQ日本占領史 50) K391.4-GH
42. 石油産業／橋川武郎解説・訳 - 東京：日本図書センター，1998.10  
(GHQ日本占領史 47) K391.4-GH
43. 農業／岩本純明解説・訳 - 東京：日本図書センター，1998.10  
(GHQ日本占領史 41) K391.4-GH
44. ぎのわん市の戦跡／宜野湾市教育委員会文化課編集 - 宜野湾：沖縄県宜野湾市教育委員会文化課，1998.3 K392-GI
45. 風の記憶：日出生台・沖縄・フォト・ドキュメント'96～'97／『風の記憶』刊行会編 - 福岡：海鳥社，1998.11 K395-KA

4類 自然科学

1. 沖縄身近な生き物たち：わが子に語る博物記／知念盛俊著 - 那覇：沖縄時事出版 - 那覇：沖縄学販(発売)，1998.8 K462 - CH
2. 日本で育つ熱帯花木植栽事典／坂崎信之著 - 鎌倉：アボック社出版局，1998.5  
K471.77 - SA
3. 沖縄を彩る熱帯の花／沖縄都市環境研究会編 - 浦添：沖縄出版，1998.10 K472 - OK
4. 琉球の生きもの：第5回企画展／群馬県立自然史博物館[編] - 富岡：群馬県立自然史博物館，1998.7 K481.7-GU
5. サンゴ礁の世界：CORAL REEF／白井祥平著 - 南風原町(沖縄県)：沖縄高速印刷，1997.12 K483.3 - SH
6. 偉大なる海の友人ザトウクジラ：ホエールウォッチングガイドin座間味：宮城清写真集／宮城清，水中造形センター著 - 東京：水中造形センター，1997.12 K489.6 - MI
7. 精神医療のひとつの試み／島成郎著 - 増補新装版 - 東京：批評社，1997.9 K493.7 - SH
8. 沖縄の看護協会30年／日本看護協会沖縄県支部編 - 那覇：日本看護協会沖縄県支部，1984.1 K498.14 - NI
9. 沖縄の気候・風土と長寿に関する研究，

- 平成9年度 - [西原町](沖縄県)：[崎原盛造]，1998.3 K498.38 - OK
10. 入門沖縄の薬草／吉川敏男著 - 那覇：ニライ社；東京：新日本教育図書(発売)，1998.11 K499.87 - YO

5類 技 術

1. ていーあんだ：山本彩香の琉球料理／山本彩香著 - 那覇：沖縄タイムス社，1998.11  
K596 - YA
2. おいしいNEW沖縄料理：ヘルシー！元氣！おしゃれ！レシピ&レストランガイド：Elegant Okinawan cooking／旭屋出版編集部編集制作 - 東京：旭屋出版，1998.2  
K596.1 - AS

6類 産 業

1. 真正沖縄の創生：産業開発のシュミレーションプラン／佐藤亮拿著 - 東京：たま出版，1998.4 K601.1 - SA
2. 森林植物学・樹木学ノート／中須賀常雄，徳岡正三著 - 那覇：東洋企画，1998.6  
K653.2 - NA

7類 芸 術

1. 沖縄の文化財／沖縄文化社編 - 那覇：沖縄文化社，1998.10 K709 - OK
2. 銘苅原遺跡／那覇市教育委員会文化課編 - 那覇：那覇市教育委員会，1997.3  
K709.2 - NA
3. 止まることなく旅をしよう時は必ず来るよ：沖縄、パリからのマニフェスト：幸地学美術論集／幸地学著 - 宜野湾：榕樹書林，1998.10 K723.1 - KO
4. ホテル・ハイビスカス：沖縄しまーぐわーコミック，2／仲宗根みいこ作・画 - 那覇：ボーダーインク，1998.11 K726.1 - NA
5. 西表島の海：Tropical under - water／矢野維幾著 - 東京：平凡社，1998.7 K748 - YA
6. 首里城公園特別展：琉球王朝の華，／海洋博覧会記念公園管理財団編 - 本部町(沖縄県)：海洋博覧会記念公園管理財団，1998.8 K750.2 - KA
7. 沖縄のやきもの：南海からの香り／佐賀県立九州陶磁文化館編集 - 有田町(佐賀県)：佐賀県立九州陶磁文化館，1998 K751 - SA
8. 炎：琉球ガラスの美と技：稲嶺盛吉作品



- 集／稲嶺盛吉作 - 那覇：沖縄タイムス社，  
1998.11 K751.5 - IN
9. 工芸の本質をみつめて：前田孝允論文集  
／前田孝允著 - 那覇：前田漆芸アトリエ，  
1998.10 K752 - MA
10. 金龍五色之雲：復元の肝心：首里城漆塗  
りのプロセス写真集／前田孝允著 - 那覇：  
前田漆芸アトリエ，1998.8 K752 - MA
11. 前田孝允琉球漆器の技：沖縄県指定無形  
文化財保持者：風土と歴史に育まれて／前  
田孝允著 - 那覇：前田漆芸アトリエ，1998.10  
K752 - MA
12. 平良敏子の芭蕉布／平良敏子著 - 東京：  
日本放送出版協会，1998.8 K753.3 - TA
13. さんしん：琉球音楽の研究／山内秀吉著  
- 読谷村(沖縄県)：山内秀吉琉楽研究会，  
1996.9 K762.1 - YA
14. 中国と琉球の三弦音楽／王耀華著；金城  
厚監訳 - 東京：第一書房，1998.10  
K762.22 - OY
15. 中国の三弦とその音楽／王耀華著；金城  
厚監訳 - 東京：第一書房，1998.10  
K762.22 - OY
16. ウチナーのうた：名曲101選&CDガイド  
／藤田正編 - 東京：音楽之友社，1998.10  
K767.5 - FU
17. 生命(ヌチ)燃えるうた沖縄2001／大城學  
歌詩・曲目解説 - 東京：Columbia，1998  
K767.5 - NU
18. 喜納昌吉チャンプルーな世界／村上義雄  
著 - 東京：朝日ソノラマ，1998.10  
K767.8 - KI
19. ものがたり：Kiroro／Kiroro〔著〕；渡  
辺達生〔撮影〕 - 東京：メディアレブ，1998.12  
K767.8 - KI
20. 才能／マキノ正幸著 - 東京：講談社，1998.7  
K770.77 - MA
21. Diving point map, No.1:沖縄本島編 - 保  
存版 - 南風原町(沖縄県)：沖縄マリン出版；  
東京：三省堂(発売)，1998.8 K785.3 - OK
22. Diving point map, No.2:ケラマ編 - 保  
存版 - 南風原町：沖縄マリン出版；東京：三  
省堂(発売)，1998.8 K785.3 - OK
23. Diving point map, No.3:久米・粟国・渡  
名喜編 - 保存版 - 南風原町：沖縄マリン出  
版；東京：三省堂(発売)，1998.8  
K785.3 - OK

## 8類 語 学

1. 琉漢對音與明代官話音研究／丁鋒著 - 北  
京：中国社会科学出版社，1995.2  
K828.1 - TE
- 2 沖縄県のことば／中松竹雄著 - 那覇：沖縄  
言語文化研究所，1999.1 K880 - NA
3. ウチナー口から大和言葉へ：試論人動説  
「行為と言語の構造」／妹尾章仁著 - [出版  
地不明]，妹尾章仁 南風原：那覇出版社  
(発売)，1998.1 K880 - SE

## 9類 文 学

1. 母(アンナ)が手(ティー)：詩集／平  
野長伴著 - 那覇：アドバイザー，1998.8  
K910 - HI
2. 沖縄の世直し川柳：名護市スナック「手  
水」選／伊波美津子編 - 大阪：日本機関紙  
出版センター1998.8 K910 - IH
3. 琉歌おもしろ読本：サンバチロクに笑い  
あり／青山洋二編著 - 西原町(沖縄県)：郷  
土出版，1998.8 K913 - AO
4. 初心者のための琉歌入門／石川盛亀著 -  
[那覇]：石川和子，1998.11 K913 - IS
5. 甘世：国吉茂子歌集／国吉茂子著 - 東京：  
ながらみ書房，1998.12 K915 - KU
6. 東支那海の小さな島／生野莊八著 - [東  
京]：日本図書刊行会；東京：近代文芸社  
(発売)，1997.2 K930 - IK
7. 洪水伝説：疾駆する沖縄のルサンチマン  
／喜屋武一男著 - 国分寺：新風舎，1996.10  
K930 - KY
8. 地獄の虹：新垣三郎／死刑囚から牧師に  
／毛利恒之著 - 東京：毎日新聞社，1998.7  
K930 - MO
9. 琉謡の怪異抄／渡名喜将嗣著 - 東京：郁  
朋社，1998.12 K930 - TO
10. 西郷の沖縄独立大戦略／辻真先著 - 東京：  
有楽出版社東京：実業之日本社(発売)，  
1998.10 K930 - TS
11. 50代にいる風景／山根光正著 - 那覇：山  
根光正；具志川：ゆい出版(発売)，1998.9  
K940 - YA
12. 夏椿、そして／伊波敏男著 - 東京：日本放  
送出版協会，1998.10 K950 - IH
13. 沖縄に於ける気象職員の戦記／金城博明，  
松原寛供編 - 宜野湾：琉風会，1988.5  
K950 - KI
- 注) 各資料末尾の記号は請求記号です。



場 所：	琉球大学附属図書館 1階 多目的ホール
上映時間：	
休業期休	13：30～
通常期休	①15：00～②17：30～

【4月の予定】

- 4月7日（水）夜の大捜査線：IN THE HEAT OF THE NIGHT／1967／アメリカ映画 105分
- 4月14日（水）戦艦ポチョムキン：BRONENOSSET " POTYOMKIN " ／19\_\_\_／ソ連映画 73分
- 4月21日（水）自転車泥棒：LADRI DI BICICLETTA／1949／アメリカ映画 93分
- 4月28日（水）終着駅：INDISCRETION OF AN AMERICAN WIFE／19\_\_\_／イタリア映画 72分

【5月の予定】

- 5月6日（木）マタ・ハリ：MATA HARI／1931／アメリカ映画 89分
- 5月12日（水）アンナ・クリステイ：ANNA CHRISTIE／1930／アメリカ映画 89分
- 5月19日（水）母：M A T／1926／ソ連映画 86分
- 5月26日（水）チャタレイ夫人の恋人：LADY CHATTERLEY'S LOVER／1955／フランス映画 99分

【6月の予定】

- 6月2日（水）地上(ここ)より永遠に：FROM HERE TO ETERNITY／1953／アメリカ映画 118分
- 6月9日（水）僕の村は戦場だった：IVANOVO DESTSVO／1962／ソ連映画 94分
- 6月16日（水）ひめゆりの塔：戦後50年記念作品／1995／東宝映画 121分
- 6月23日（水）沖縄戦 未来への証言：記録映画／19\_\_\_／沖縄戦記録フィルム1フィート運動の会 55分
- 6月30日（水）ドキュメント太平洋戦史「沖縄—最後の死闘」／19\_\_\_／サンエーフィルム・ジャパン 40分

※ 映画会に関するお問い合わせ・ご要望は、図書館資料サービス係まで Tel: (895) 8166

## 図書館事情

[会議]

◎平成10年度第221回琉球大学附属図書館運営委員会

日時：平成11年1月29日（金）  
午後3時～5時

場所：附属図書館会議室

[協議事項]

- 1) 「琉球大学附属図書館学外者利用細則」の改正について
- 2) 開館時間の延長及び定例休館日（館内整理日）の新設について（継続）
- 3) 国際資料室の改善について（継続）
- 4) 平成11年度研究開発室の研究テーマ、研究開発室員の推薦について
- 5) 平成12年度概算要求事項(案)について

[報告事項]

- 1) 平成10年度附属図書館事務部長会議報告

2) 平成10年度第2回電子図書館機能検討委員会報告

3) 平成10年度公開展示会報告

4) 附属図書館研究開発室報告

5) 増築部分への積層書架の増設について

6) 総合情報処理センター・オープンサテライトの2階への移設及び情報検索コーナーの模様替えについて

7) その他

\* 琉球大学50年史の執筆計画について

\* 平成11年度科学研究費補助金の申請について

\* 週及入力の実施状況について

\* 学長プロジェクトの進捗状況について

\* 文部省視学委員の実地調査(12/11)について

## 図 書 館 暦 (平成11年度)

図書館の年間スケジュールは、下表のとおりです。なお、臨時に閉館または開館時間を変更することがありますので、ホームページ、掲示等にご注意ください。

このほか、休館日としては、祝日、定例休館日（毎月第4木曜日：本館のみ）があります。

	大 学 行 事 等	図 書 館 行 事 等	休 業 期 等		休 日 開 館
			本 館	分 館	
4 月	～ 4 日 春季休業 7 日 19～23日	新入生オリエンテーション 新入生図書館ツアー	★  ○	★  ○	
5 月	22日 開学記念日		休 館		
6 月	25日	長期貸出開始（返却9/10）			
7 月	10日～ 夏季休業		★	★	
8 月	～31日 夏季休業		★	★	
9 月	16～22日 前期試験 23日～ 秋季休業		★		☆ 9/15
10月	～ 3 日 秋季休業		★		
11月	13～14日 大学祭（琉大祭）		休 館		
12月	10日 25日～ 冬季休業 28日～1/4 年末年始	長期貸出開始（返却1/16）	★	★ 休 館	
1 月	～ 6 日 冬季休業 15～16日 大学入試センター試験		★ 休 館		
2 月	8 日 15～21日 後期試験 22日～ 春季休業 25日～26日 入学者選抜試験（予定）	長期貸出開始（返却4/13）	★ 休 館		☆ 2/11
3 月	～31日 春季休業		★		

(注) 通常期は、平 日 8 : 30～22 : 00  
 土・日曜日 13 : 00～20 : 00 (本館)  
 13 : 00～17 : 00 (医学部分館)

☆ は、試験期祝日開館を示す 開館時間は土・日と同じ  
 ★ は、開館時間の短縮を示す (休業期等)

平 日 8 : 30～17 : 00  
 土・日曜日 閉 館

(※分館の秋季休業中、1～3月は通常通りの開館となります)

## お知らせ (開館案内)

4月開館案内

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

5月開館案内

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

6月開館案内

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

開館時間 平 日 (黒字) 8:30~22:00  
 (青字) 8:30~17:00 (春季休業)  
 土・日曜 (緑字) 13:00~20:00  
 休館日 (赤字) 土・日曜 (春季休業:~4/4)  
 祝日 (4/29)(5/3~5/5)  
 開学記念日 (5/22)  
 定例休館 (4/22, 5/20, 6/24)

※ 本館では当月、翌月の開館案内(カレンダー)を入り口及び掲示板に掲示しています。  
 ご留意ください。

### 新入生のための図書館ツアー (中央館)

附属図書館中央館では、下記の期間中、新入生のために、館内の施設や設備を案内します。  
 また、その際、ビデオ「図書館の達人1~3巻(日本図書館協会編)」を上映しますので、多数  
 ご参加下さい。

開催日時: 4月19日(月)~23日(金)

開催時刻: 第1回目 10:10~10:30

第2回目 16:30~16:50

集合場所: 附属図書館カウンター(参考調査係)前

ビデオ上映時間: 10:30~11:30

ビデオ上映場所: 附属図書館1階多目的ホール

琉球大学附属図書館報 “びぶりお” 第32巻 第2号 (通巻第122号)

平成11年4月1日発行

発行: 琉球大学附属図書館 〒903-0214 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

電話 098(895)8168 Fax.098(895)8169

発行人: 附属図書館事務部長 石田常亞 編集: “びぶりお” 編集委員会